

2026 年 8 月 22 日

首都圏 CCS 株式会社
社会共生ユニット

九十九里沖 J-1 掘削現場における燃料油の流出について【第 1 報】

首都圏 CCS 株式会社（千葉県千葉市、社長：屋 義昭）が、千葉県九十九里町片貝沖ですすめている「九十九里沖 J-1」掘削作業現場において、8 月 22 日（土）8 時 35 分頃、作業支援船上での給油ホース破断により燃料油の流出が発生しました。

当社は流出発生後、直ちに流出源を遮断し、関係当局へ通報・報告を行うとともに、浄化作業等の必要な対応を実施いたしました。現在、流出は停止しており、以降、新たな流出は確認されておられません。

原因：作業支援船上での給油ホース破断 *破断原因は調査中

発生場所：九十九里町片貝から約 5km の海域

油種：A 重油

海域への推定流出量：37 リットル程度

本件の詳しい原因や周辺への影響について調査中であり、確認できた事実については適切なタイミングでお知らせいたします。地域の皆様、関係者の皆様にはご心配をおかけしておりますこととお詫び申し上げます。

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

首都圏 CCS 株式会社 社会共生ユニット TEL：043-375-6531